

沖縄と日本政府が激しく対立しています。  
「普天間の危険性除去」と「沖縄の負担軽減」のための  
辺野古基地建設とされますが、  
本当に沖縄の負担軽減につながるのでしょうか。  
辺野古移設をしなければ、  
普天間基地は固定化されるのでしょうか。  
沖縄、そして宜野湾における「米軍基地」の意味を、  
経済や地方自治、そして安全保障の視点から  
改めて問い直します。

— 基地・経済・地方自治 —

# 宜野湾から 沖縄の未来を 考える

パネルディスカッション

講演

こがしげあき  
古賀茂明氏



Photo by Tomio Iizuka

元経済産業省官僚 / フォーラム4  
提唱者

こやもりまさ  
呉屋守将氏



金秀グループ会長 /  
辺野古基金共同代表

とうやまさとし  
當山智士氏



(株)かりゆし代表取締役  
社長 / 一般社団法人  
沖縄県ホテル協会会長

いしかわたつや  
石川達也氏



沖縄タイムス編集局次長

コーディネーター

やらともひろ  
屋良朝博



ND評議員 / 元沖縄  
タイムス論説委員

全体司会

はやしちがこ  
林千賀子

ND沖縄 / 弁護士

2015年

12月18日(金)

19:00~21:00 (18:00開場)

## 会場 宜野湾市民会館(大ホール)

沖縄県宜野湾市野嵩1-1-2 TEL:098-893-4433

駐車場:「市民会館専用駐車場」をご利用ください。最寄り駅(バス停):宜野湾市役所前

主催 新外交イニシアティブ(ND) 後援 沖縄タイムス社

参加費 500円 (ND会員・学生は無料、当日入会可) 定員 1200名

お申込み 右記ページの申し込みフォームをご利用ください。  
当日参加も受け付けますが、できる限り事前申込みをお願いいたします。

[www.nd-initiative.org/event/2125](http://www.nd-initiative.org/event/2125)

